

筑後ネットワーク田園都市圏構想の推進について

1 構想策定の趣旨

筑後地域は、多くの自然環境資源を背景に豊かな田園地帯を形成してきた。

また、九州地方の交流の要所でもあり、古代からの歴史も深く、名勝旧跡が豊富で、伝統工芸、伝統産業や地域固有の生活様式が継承されてきた。また、成長著しい福岡都市圏に近接していることによる利点もある。

これらの筑後地域の特性を活かしながら、人口や都市機能が集積した大都市一極集中型ではなく、文化や教育、医療、産業などの都市機能をバランスよく有し、それぞれが道路や情報インフラにより相互に連携・補完し合うネットワーク型のゆとりある面的な広がりを持った広域都市づくりを進める。それにより、質の高い豊かな生活を送ることができる田園都市圏を形成し、地域の活性化を図るもの。

2 構想の目標像

「個性を繋ぎ”豊かさ”と”ゆとり”から活力を創造するネットワーク都市圏」

3 リーディングプロジェクトの概要

筑後ネットワーク田園都市圏構想の具現化に向けて、筑後田園都市推進評議会においてリーディングプロジェクトの実施計画を決定の上、平成17年度から市町村と協働して実施。

- ・スポーツを活用した地域振興プロジェクト（平成27年度～）
- ・筑後の観光魅力発信プロジェクト（平成21年度～）
- ・ちくご子どもキャンパス（平成17年度～）